

学習教材の使用方法について

特別支援・相談課

1 目的

児童生徒がつまずきやすい学習内容を課題分析し，スモールステップで構成した学習教材を作成しました。各先生方は，教材や指導の工夫を重ねて，日常の学習指導に活かしてください。

2 学習教材「アナログ時計を読む」のプリント構成。

- | | |
|-------------------------|-----|
| (1) 時計→「～じ～ふん」(1分単位) | 20枚 |
| (2) 時計→「～じ～ふん」(5分単位) | 10枚 |
| (3) 文字盤→時の穴埋め(数字無し) | 10枚 |
| (4) 文字盤→時の穴埋め(数字あり) | 10枚 |
| (5) 5とびから1ずつ数える(穴埋め複数) | 10枚 |
| (6) 5とびから1ずつ数える(穴埋め一カ所) | 10枚 |
| (7) 5とびで数える(穴埋め) | 12枚 |

*プリントは，A4横置き一枚です。各ステージのプリントは問題と解答を組にして作成しています。

*課題は，全7種類82ページです。
(問題41ページ，解答41ページ)

3 使用時間等について

- (1) 授業や放課後の補習の時間など，先生方の都合の良い時間帯や場面で使用してください。
- (2) 学級全体でも，個別の児童生徒でも使いやすいように，それぞれで工夫して活用してください。

4 使用方法

- (1) プリントは一つの課題について複数パターン作成して提供し，1分間チャレンジで行います。1分間でできるだけたくさん正解できるように練習します。または，1枚のプリント(全問)をできるだけ早く解くように練習する方法もあります。担当するクラスの実態に合わせて，使用方法を決定してください。
- (2) 自己採点し，正答数と誤答数を児童生徒が記録します。児童生徒が自分の学習記録を管理できるようにします。
- (3) 正答がある一定の基準に達するまで繰り返します。基準に達したら次のステージのプリントへ移行します。
(移行例：正答数15以上，誤答数0以下)
または，児童生徒ごとに移行の基準を設定して練習することもできます。
- (4) 新しいステージプリントが最初の1分間チャレンジで基準に達したら，そのステージプリントは終了し，次に進んでください。ただし，基準を達成しても，児童生徒が飽きていない場合は，同じステージを繰り返し実施してもかまいません。
- (5) 上記の(1)から(4)を児童生徒の実態に応じて，繰り返し実施してください。教材の使用方法や指導の方法は一例です。先生方が，工夫して柔軟に活用してください。